


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和5年 8月12日

山北町議会議長 石田 照子 殿

受付番号	第4号	質問議員	11番	児玉 洋一	
件名	1. 丹沢湖周辺の地域振興をどう考えているか 2. 町設置型浄化槽特別会計事業の将来は				
要 旨					
<p>1. 歯止めのきかない人口減少と少子高齢化。山間地域においてその影響は極めて大きく、若者は地域を離れ、残されるのは高齢者ばかり。</p> <p>特に丹沢湖より上流、三保地域では小中学校がなくなり、去年はとうとう三保幼稚園も閉園。点在する空き家、全く進まない玄倉林道や秦野峠林道の復旧、兆しの見えない幹線道路の延伸計画、旧丹沢湖ビジターセンターや森林館・薬草園などの遊休施設の活用、工事業者撤退後の旧ハイツ&ヴィラ跡地計画など、地域課題を上げたらキリがない。</p> <p>こうした課題解決のためには、この地域がどうあるべきなのか。明確な将来計画、ランドデザインが最も重要であると考え質問する。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 閉園後の三保幼稚園はどうあるべきと考えているのか。2) 旧丹沢湖ビジターセンターや森林館・薬草園の活用計画は。3) 旧ハイツ&ヴィラ跡地活用計画は。4) 課題解決に向け、外部有識者を交えた協議会を発足しては。					
<p>2. 町設置型浄化槽事業は、三保ダム・丹沢湖の水質保全のため、高度処理型合併処理浄化槽の設置・整備を含む維持管理を町の特別会計で運営している。</p> <p>令和5年6月、それまで本事業を希望した地域住民に対し、突如として維持管理費を個人に払い下げる旨のアンケートが配布され、住民は大変困惑していることから、これまでの経過も踏まえ次の質問をする。</p> <ol style="list-style-type: none">1) 町設置型浄化槽事業の今後の運営をどう考えているのか。					
以上					